

# 廃棄物処理関連施設見学バスツアーについて（平成 25 年度第 2 回）

栃木県小山環境管理事務所

## 1 取組の趣旨

廃棄物処理施設は、廃棄物の減量化やリサイクルをはじめ、産業活動の健全な発展のため必要不可欠な施設ですが、普段県民の皆様が目にする機会が少ないこともあって、「迷惑施設」として捉えられることが多い施設です。

そこで、施設の必要性や安全性を説明していくことと共に、県民の皆様が施設を直接見学できる機会を提供するため、平成 23 年度から施設見学バスツアーを企画しています。

## 2 ツアーコンセプト

今回は、使用済み自動車がどのように解体され、また、どのようにリサイクルされているのか、参加者の皆様を自動車リサイクルに関連する施設へ御案内しました。

## 3 実施日

11 月 30 日（土曜日）

## 4 参加者

33 名（うち小学生 2 名）

## 5 見学ルート

9:00 小山環境管理事務所出発

9:30-11:10 東京鉄鋼(株)本社工場（小山市）

【電気炉や圧延施設を見学し、鉄くず等から、鉄筋が製造される工程を学んだ】

13:20-14:50 (株)ツルオカ（小山市）

【使用済み自動車の解体施設を見学し、フロンや部品が回収される工程を学んだ】

15:10-15:30 (株)トリウミ（小山市）

【廃タイヤの破砕施設を見学し、廃タイヤがリサイクルされる工程を学んだ】

15:40-16:10 (株)ラバーテック（小山市）

【破砕処理された廃タイヤを原料に、ゴム粉が製造される工程を学んだ】

16:30 小山環境管理事務所到着



## 6 当日の様子

- ・施設見学の際には、多くの質問があり、参加者と事業者との活発なやりとりが行われました。
- ・多くの参加者から「使用済み自動車のリサイクル率 98～99%が実際の現場で実感できた」、「鉄の溶解やエアバック処理等、このバスツアーに参加しないと見られないようなものを見学できて良かった」等の意見をいただきました。

## 7 今後について

平成 26 年 3 月に今年度第 3 回目の開催を予定しています。詳細は、県廃棄物対策課のホームページ等でお知らせします。

# バスツアー アンケート結果

H25.12 小山環境管理事務所

○ 参加者: 33 名      ○ 有効アンケート回答: 33 件

Q.1 性別を教えてください。      Q.2 年代を教えてください。      (単位:名)

男性	女性	～12	13～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～
23	10	2	0	0	0	2	7	22

Q.3 バスツアーをどのように知りましたか。

①県 HP	②県通知	③県民だより	④新聞記事	⑤新聞情報誌	⑥その他
3	8	4	11	3	4

業界新聞、友人に誘われて、など

Q.4 参加の理由(重複回答あり)

①環境・廃棄物に興味あり	②廃棄物処理施設を見たことがないため	③その他
15	16	5

環境関係ボランティアの参考に、など

Q.5 施設見学先について

見学先	①良かった	②つまらなかった	③どちらでもない	④その他	主なご意見
東京鉄鋼	29	0	2	2	・鉄くずを利用した鉄鋼再生に驚いた ・鉄を溶かす迫力がすごい
ツルオカ	31	0	0	2	・リサイクルでは、無駄がないことに感心した ・エアバック処理や解体が興味深かった
トリウミ	29	0	2	2	・タイヤのリサイクルはイメージが浮かばなかった ので、見学してびっくりした ・資源再生に取り組む施設に感心した
ラバーテック	31	0	0	2	

Q.8 今回のバスツアーは、環境や廃棄物を考えるにあたり参考になりましたか。

①参考になった	②参考にならなかった	③どちらでもない	④その他
31	0	0	2

Q.9 今回のようなバスツアーが開催された場合、また参加してみたいですか。

①ぜひ参加してみたい	②参加してみたい	③どちらでもない	④参加しない
22	9	2	0

